

日銀が金融政策の目標値の未達を引き下げる。金融引き締めへの政策転換という印象を与えよう。その脱却に向けての強い決意を引き出す。示すところ、「札割れ」の頻発に対処するためには、金融政策の目標値を量的緩和の指標から物価安定数値目標に切り替える必要がある。

残高目標の下げ
引き締めの印象
日本銀行の量的緩和政策が転換期を迎えている。政策目標である日銀当座預金残高三兆三十五兆円の維持のためには、日銀が債券市場で政府の短期債券を大量購入して、マネタリーベースを大量に供給し続ける必要がある。ところが、「札割れ」を頻発している。



物価安定目標の導入
物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。

物価安定目標の導入を

「出口」後を明確に
政策転換との誤解回避
物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。

十分安定したので、過度に引き締めを懸念する。日銀は1003年3月に根井幹雄が就任してから10年が経ち、日銀の政策転換期を迎えている。日銀が債券市場で政府の短期債券を大量購入して、マネタリーベースを大量に供給し続ける必要がある。ところが、「札割れ」を頻発している。

「出口」後を明確に

政策転換との誤解回避

物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。

伊藤 隆敏
東京大学教授



物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。

物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。

物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。

金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。

物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。

物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。物価安定目標の導入は、金融引き締めへの政策転換の第一歩である。理解されたとしても、芳しくない。三兆三十五兆円を維持する。